



なび助部会navi

第 26 回
生徒実行委員会
(2018. 02. 04)
[2018. 03. 01 発行]
記録編集生徒部会

～2018 信州総文祭まであと 159 日～

総務

本大会までにやること、今年度中のチーム別活動の計画を全体で確認し、チーム別に活動しました。マップチームは各会場周辺の地図を作る下準備、案内所チームは各学校に配るカウンタダウンボードの形式や配布方法、接遇チームは次回の接遇研修の計画について議論しました。本大会を見据えて計画性をもって活動していきたいと思います。



総合開会式

会議に対する意識を確認するための話し合いを行い、一人ひとりの 2018 信州総文祭に向けた部会に対する思いが明確になりました。その後は、役割分担、係の人数を調整しました。内容の濃い話し合いができたと思います。本番まで約半年なので、一回一回の部会を大切に、本番への意識を高めていきましょう！



パレード

地元回り用協力依頼書と新年度版リーフレット用紹介文を作成しました。
また、パレードテーマを何にするのかについて話し合い、クロージングセレモニーの内容を検討しました。
パレードの隊列の組み合わせも検討しています。



広報デザイン

いよいよ、「しなの鉄道イベント列車 2018 信州総文祭記念トレイン信州なび助号」について、動き始めました。広報デザイン部会それぞれの役割も決まり、積極的にみんなが動ける部会になりました。後々、イベントの詳細を皆さんに連絡できるように計画を詰めていきたいと思います。



国際交流

招へい国へのビデオレターについて話し合いました。ビデオレターは長野県や総文祭についての紹介と、実行委員の自己紹介で構成されます。話し合いではどのように制作したら面白くなるか、アイデアを出し合いました。本大会までにスカイプなどでも交流し、招へい国の皆さんが、2018 信州総文祭に来ることを楽しみにしてもらいたいと思います。



記録編集

大会までの残り日数が少なくなっていく中、総合プログラムや、大会ガイドブックの構成計画や調整等を引き続きグループに別れて行っています。信州らしさや自分たちの工夫がたくさん詰まった物を作れるよう、試行錯誤を繰り返していきたいと思います。





業務生徒部会だけでなく、生徒実行委員会として本大会に向けていろいろな活動をしている
 ござる！それを紹介していくござる！

CMに関する講習を受けたござる!!

「2018信州総文祭」を紹介するCMの絵コンテを生徒実行委員一人ひとりが作成しました。それを「アドコマercial株式会社」の映像担当の方にCMに関する講習をしていただきました。

・CMに正解はない

CMの影響力はとても大きく、目的を明確にすることで、制作しやすくなる。

・本気でやっている人はいい画になる

「文字やアナウンスを多くするより、本気でやっている高校生を映すだけでもいい」など多くのことを教えていただきました。

生徒実行委員からの質問にも丁寧に答えてくださり、とても参考になりました。

また、生徒実行委員一人ひとりの絵コンテの中から良いものを紹介し、評価をしていただきました。



総合開会式のシナリオを検討したござる！

本大会の総合開会式のシナリオを検討するシナリオ検討委員会があります。

そこで作成されたシナリオ2案を生徒実行委員全体で読み合わせし、良いと思うところ、直したほうが良いところなどを出し、よりよいシナリオになるよう検討しています。

2案ともに魅力的なものだったので、今後、どんなシナリオになるのか楽しみです。

生徒実行委員も真剣な表情で聞いていました。

